

意見公募（パブリックコメント）の結果について

令和6年1月31日：江別市都市計画審議会

江別市企画政策部都市計画課

1

意見公募

(パブリックコメント)

の結果について

意見公募（パブリックコメント）の結果概要

1. 意見の募集結果

募集期間	令和5年11月20日（月）～12月19日（火）
提出者数	3名
提出件数	17件

2. 意見の反映状況

区分	内容	件数
A	意見を受けて案に反映したもの	1件
B	案と意見の趣旨が同様と考えられるもの	2件
C	案に反映していないが、今後の施策の進め方等の参考とするもの	5件
D	案に反映しなかったもの	1件
E	その他の意見	8件
合計		17件

都市計画マスタープランに関する意見

NO.	ページ	寄せられたご意見	ご意見に対する市の考え方	取扱区分
1	P 4 8	<p>公道ならびに私道の除排雪に取り組む業者さんにとって、これからの冬の季節は骨が折れる期間です。都市計画マスタープランを拝読させていただきました。</p> <p>我が家が位置する自治会において直近の議論の的となった内容はそうしたことに絡む内容です。</p> <p>自治会のほうで市が排雪費を全額負担すべきとの要望を出しているようですが、公平性の観点からも、ぜひそうした要望に耳を傾けていただける市政であってほしいです。</p>	<p>都市計画マスタープランは、都市づくりの基本的な方針を定めるものであり、除排雪に関しては、市民・事業者・行政による適切な役割分担での除排雪に努めることとしております。</p> <p>なお、ご意見につきましては、具体の取り組みに関するものでありますことから、担当部署と情報共有いたします。</p>	E
2	P 4 4	<p>千歳市に出来る先端半導体企業（ラピダス）</p> <p>水は安平川の利用。排水は千歳川（サケの捕獲場近く）江別市は千歳川からの水道水を利用していますが排水に含まれる有害物質への対応が心配。</p>	<p>都市計画マスタープランは、都市づくりの基本的な方針を定めるものであり、水道に関しては、水安全計画に基づく総合的な水質管理の充実を図ることとしております。</p> <p>なお、千歳市のラピダスについては、今後も動向等を注視していく必要があるものと考えておりますが、ご意見につきましては、具体の取り組みに関するものでありますことから、担当部署と情報共有いたします。</p>	E

都市計画マスタープランに関する意見

NO.	ページ	寄せられたご意見	ご意見に対する市の考え方	取扱区分
3	P 2 2 P 4 8	千歳市に出来る先端半導体企業（ラピダス）半導体企業が集まれば北海道の現在電力の2割が使われる。 泊原発の再稼働が予想される。地震ブラックアウト	都市計画マスタープランは、都市づくりの基本的な方針を定めるものであり、防災対策に関しては、災害に屈しない強靱な都市づくりを目標に掲げ、地震に強い施設整備や防災体制の充実を図ることとしております。 なお、千歳市のラピダスについては、今後も動向等を注視していく必要があるものと考えておりますが、ご意見につきましては、担当部署と情報共有いたします。	E
4	P 2 2	自然再利用エネルギーの活用 ソーラーパネルの普及とパネル下の土地の利用方法 休耕地のソーラーパネル間隔を開ける事による農作物の利用確保	都市計画マスタープランは、都市づくりの基本的な方針を定めるものであり、再生可能エネルギー等の活用により、環境にやさしい都市づくりを目指すこととしております。 なお、ご意見につきましては、具体の取り組みに関するものでありますことから、担当部署と情報共有いたします。	E

都市計画マスタープランに関する意見

NO.	ページ	寄せられたご意見	ご意見に対する市の考え方	取扱区分
5	P 4 0	公園での小動物へのエサづけの禁止の指導（りす、キタキツネ、カラス等）	<p>都市計画マスタープランは、都市づくりの基本的な方針を定めるものであり、公園緑地に関しては、施設整備や維持管理の基本的な考え方を記載しております。</p> <p>なお、ご意見につきましては、具体の取り組みに関するものでありますことから、担当部署と情報共有いたします。</p>	E
6	P 1 6	<p>資料を眺めていて、違和感を感じていましたが、どうやら時間の推移と人の生活の進歩について、考えていないのではないのでしょうか。</p> <p>マスタープランの中で生活している市民は、どうしても2020年くらいの人にしか思えません。せめて2030年くらいの人が暮らしている姿、2035年の人はどのような考え方をするかを考えながら資料を作成してはどうだろう。江別市民の事をデジタル技術が進んで生活に入り込んで、生活を進歩させることが出来ない愚民だと思っているのだろうか？</p> <p>いろいろな考え方が有るとは思いますが、未来の事を計画するのであればそれ相応の科学技術の進歩とそれが生活に与える影響も考える必要が有るのではないのでしょうか。</p> <p>そして、10年先までしか考えてはいけない資料かも知れないが、もう少し先(2040年・2050年)まで考えてから、2030年に戻る想起の方法も良いですよ。</p>	<p>都市計画マスタープランは、目標年次以降の都市の姿を見据えつつ、10年後の2033年度を目標年次として取り組む計画であり、人口推計や市民ニーズなどを踏まえ、都市づくりにおける基本的な方針を定めております。</p> <p>今後も、デジタル技術が生活に与える影響も視野に入れながら、時代の流れや市民ニーズ等を的確にとらえ、都市づくりを進めてまいりたいと考えております。</p>	B

都市計画マスタープランに関する意見

NO.	ページ	寄せられたご意見	ご意見に対する市の考え方	取扱区分
7	P 73 P 74	<p>大麻・文京台地区について</p> <p>18歳人口の減少を考えると、今後も大学が存在し続けることは簡単ではありません。大学に存続してもらいたければ、少しでも学生が通いやすい魅力的な街づくりをする事で大学を応援する必要も有ります。</p> <p>また、残念ながら大学が撤退する事になった場合、その後のまちづくりの為に何らかの準備をしておく必要が有るかと思えます。</p>	<p>地域別の方針では、大麻・文京台地域において、大学の立地や学生の居住などの地域特性を生かした地域づくりを目標とし、学生を含む住民ニーズを踏まえた文教地区の形成を目指すものとしておりますが、ご意見を踏まえ、大学に通学する学生に対しても、魅力的な地域づくりを目指すことが読み取れるよう、見直すこととします。</p> <p>また、地域の特徴でもある大学との連携についても、記載いたします。</p>	A
8	—	<p>大麻・文京台地区について</p> <p>立ち消えになった文京台と大麻を繋ぐ橋についても、検討できるように余地を残して欲しい。過去に検討した時代とは技術レベルも変わっているのだから。</p>	<p>文京台と大麻を繋ぐ新たなこ線橋については、地形や既存住宅地に対する影響の大きさ等、課題が多く存在することは認識しております。</p> <p>まずは、完成に近づきつつある道路網を基本とした道路整備を推進するとともに、今後も交通動態の変化などを注視してまいりたいと考えております。</p>	E

立地適正化計画に関する意見

NO.	ページ	寄せられたご意見	ご意見に対する市の考え方	取扱区分
1	P 4 6 P 4 7	<p>災害 洪水災害 石狩川、千歳川、夕張川の3河川による地球温暖化による異常水害を想定した対策 今までなかった異常気象による降水すると対象地域の拡大 江別市主催で町内会の役員を集めた会合に参加 現在での水害想定地域の町内会と比較的高い所にある町内会での防災に対する意識の違いが大きくなりました。市として今後異常気象を考えた洪水対策が必要かと思えます。</p>	<p>立地適正化計画では、居住や都市機能を誘導する上で、防災に関する指針を設定しており、想定される最大規模の降雨が発生した場合でも、住民の安全を確保できるよう治水対策や防災意識の向上、情報発信の強化に関する取り組みを推進することとしております。</p>	B
2	P 2 7	<p>江別市は人口構成が高齢者の比率が高くなる。 医療、介護保険を利用しない元気な高齢者を作るための対策 元気な高齢者 外に出て動ける高齢者 1. 高齢者の多い難聴者への補聴器の公的補助の導入（補聴器が高額） 全国で補聴器の補助が広がっている。 補聴器は一回作れば10年以上対応出来る。 （医療、介護と違う） 認知症になる難聴者の割合が高い</p>	<p>立地適正化計画では、人口減少や高齢者数の増加を見据え、居住などの誘導、集約を図るとともに、都市部の各種サービスを身近に享受できるよう、公共交通ネットワークの維持・改善を目指すこととしております。</p>	E
3	P 2 7	<p>江別市は人口構成が高齢者の比率が高くなる。 医療、介護保険を利用しない元気な高齢者を作るための対策 元気な高齢者 外に出て動ける高齢者 2. 病院、買い物に出かけやすい公共交通の充実（利用金の補助など）</p>	<p>個別の補助等に関するご意見については、担当部署と情報共有しながら今後のまちづくりを進めて参ります。</p>	C

立地適正化計画に関する意見

NO.	ページ	寄せられたご意見	ご意見に対する市の考え方	取扱区分
4	P 2 1	<p>時代の潮流、情勢の中で、人々の生活様式の変化、デジタル化への対応と記載はあるが、何がどう変わると分析・予測しているのかが分からない。とりあえず一言書いておけば良いでは、話にならない。市民も進歩するんだよ。</p>	<p>立地適正化計画は、目標年次以降の都市の姿を見据えつつ、10年後の2033年度を目標年次とし、人口推計や市民ニーズなどを踏まえ、居住や都市機能の誘導や集約を図る計画であります。</p> <p>今後も、デジタル技術が生活に与える影響も視野に入れつつ、時代の流れや市民ニーズ等を的確にとらえながら、本計画を運用していきたいと考えております。</p>	C
5	P 1 3	<p>行政施設が人口集積地域から離れているとか徒歩圏がどうか、資料を作っているが、必要ですか？</p> <p>2030年にはシンギュラリティが起ころ、AIが人々の能力を超え、そのAIが搭載されたデジタル機器(その頃にはスマホとは言わないだろうね)をみんな持っているのだから、行政施設に普通の市民は行かないよ。</p> <p>今の70代や80代が出来ないからって、10年後20年後の70代80代は今の50代60代だよ。場所なんて考える必要は無いのでは？</p>	<p>立地適正化計画は、目標年次以降の都市の姿を見据えつつ、10年後の2033年度を目標年次としている計画であります。</p> <p>ご指摘の行政施設につきましては、市民ニーズなども踏まえ、市民の皆様へサービスを提供できる体制を整えるために施設の維持や誘導が必要と考えておりますが、デジタル技術の活用による業務形態の変化など、時代の流れを的確にとらえながら、適宜、対応が必要と認識しております。</p>	C

立地適正化計画に関する意見

NO.	ページ	寄せられたご意見	ご意見に対する市の考え方	取扱区分
6	P 17	<p>金融施設についても調べているけれど、10年後20年後にはATMは無くなるか多く見積もっても今の1/4。現金を使う人はほぼ居なくなるし、紙の通帳を持つ人もほぼ居ない。その頃にはスーパーやコンビニでも現金は使えなくなっていて不思議ではない。全てAI搭載の随伴型のデジタル機器で管理するようになるでしょう。</p> <p>金融店舗での業務もどんどん集約化されて淘汰されることが予測されています。お金にシビアな金融施設はどうゆう順番で撤退をするか計画を既に考えているでしょう(絶対に言わないけれど)。金融施設の維持なんて、考えても無駄。遠くない未来には、無くなる(少なくとも一等地からは撤退)という覚悟を持つくらいしかできないでしょう。現状の分析で必要なのはわかるけどね。</p>	<p>立地適正化計画は、目標年次以降の都市の姿を見据えつつ、10年後の2033年度を目標年次としている計画であります。</p> <p>ご指摘の金融施設につきましては、市民ニーズなども踏まえ、市民の皆様へサービスを提供できる体制を整えるために施設の維持や誘導が必要と考えておりますが、今後のATMや現金の取扱いなど、銀行業界を取り巻く環境の変化などを的確にとらえ、適宜、対応が必要と認識しております。</p>	C
7	P 66	<p>都市機能誘導地域に高砂駅～市役所のエリアが入っていないけれど？</p> <p>市役所建てたい派は国道と2番通りに面した3方道路でJR駅から5～6分の7.5ヘクタールの土地を活用しないで、お金も稼がない・人も来ない・働く人も居ない(リモートでしょ?)ガランドウになる建物を建てるつもりらしいけれど、そうするつもりで都市機能誘導地域にしないのは悪手じゃないかい?計画を決めてしまったら、変更できないのが江別の悪い伝統でしょ。</p> <p>金の無い江別市でどうしても建てようと頑張ると、今の経済状態ならば複合施設の一部に市役所が入る形を否定できない。複合施設が出来れば、高砂駅から市役所までのエリアは、大きく発展をする可能性が有ります。次のタイミングで見直すのは遅すぎるのでちょっと考えても良いのでは？</p>	<p>都市機能誘導区域は、商業系の用途地域や都市機能施設の立地状況、将来的な土地利用への可能性のある現在未利用の土地などを中心に設定しております。</p> <p>ご指摘のエリアにつきましては、戸建て住宅を中心とした住居系の土地利用が図られていることから、都市機能誘導区域に設定しておりませんが、今後、土地利用状況が大きく変化した場合には、適宜、対応が必要と認識しております。</p>	C

立地適正化計画に関する意見

NO.	ページ	寄せられたご意見	ご意見に対する市の考え方	取扱区分
8	—	<p>まあ、市役所については、完成したのものを使うであろうコアな世代、完全なデジタルネイティブの今の10代～20代が借金を払いながら使うんだろうけど、彼らの生活を想像したり、彼らの意見を聞いたりしていない様子だけど、大丈夫？担当課が違うけど。</p>	<p>現在、策定作業中の都市計画マスタープランにおいて、庁舎建替は市民の利便性のほか、防災や環境、景観への配慮のうえ、機能の充実に努めるものと明記しております。</p> <p>ご意見については、担当部署と情報共有いたします。</p>	E
9	—	<p>高規格道路(小樽～千歳 337)についての記述が見えないけど？</p> <p>337の完成が3～5年後と聞いていますが、それによってどのように人流・物流が変わるのだろう。江別東インター付近に何かにおわすような記述があったが、急な開発が必要になった場合に、立地適正化の範囲に入っていないからと後回しにされたりしたら、せっかくの発展の芽もつぶれてしまうだろう。</p> <p>千歳にラピダスが来て、言葉は悪いが、5兆円を超えるネギをしょったカモが北海道の上を飛んでいるんだから、おこぼれを少しでももらえるように、動かしやすい地域にする必要が有るのでは？</p>	<p>市街化調整区域につきましては、市街化を抑制する区域でありますことから、都市機能誘導区域および居住誘導区域は設定しておりませんが、ご指摘のとおり江別東インターチェンジ周辺は交通の優位性が高い地域と認識していることから、都市計画マスタープランにおきまして、産業振興やまちの魅力の向上につながる戦略的な土地利用の検討を進めるエリアとして位置づけております。</p>	D

第5章 地域別構想 野幌地域

変更前（P 6 6）	変更後（P 6 6）
<p data-bbox="161 355 667 403">（４）地域づくりの基本方針</p> <p data-bbox="145 459 506 507">１）土地利用の方針</p> <p data-bbox="136 542 454 582">工業地・商業業務地</p> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="136 643 1160 786">■ RTNパークについては、引き続き先端技術系や食関連産業を主体とする企業誘致を推進するとともに、市内外を取り巻く産業動向の変化や更なる土地利用への需要に対しては、民間が所有する未利用地の活用のほか、市街地外縁部への拡大も視野に入れた検討を行います。 <li data-bbox="199 802 286 834">（追加） <li data-bbox="136 890 1160 1034">■ インターチェンジ周辺やアクセス道路沿線は、大都市圏近傍という地理的な優位性や交通の優位性などの特性を生かし、広域的な流通業務のほか、産業振興やまちの魅力向上に寄与する土地利用について、周辺環境に配慮しながら検討します。 <li data-bbox="136 1050 1160 1161">■ 新たな道路整備等により都市的土地利用の優位性が高まり、望ましくない土地利用がなされる恐れのある地区については、現状の土地利用を踏まえ、必要に応じて適正な沿道土地利用の検討を行います。 <li data-bbox="136 1177 1160 1249">■ 野幌駅周辺では拠点商業業務地として、多様な機能が集積する高密度の利用を推進します。 <li data-bbox="136 1265 1160 1297">■ 国道12号沿道など沿道商業業務地は、店舗等の分散的な立地を図ります。 	<p data-bbox="1209 355 1715 403">（４）地域づくりの基本方針</p> <p data-bbox="1193 459 1554 507">１）土地利用の方針</p> <p data-bbox="1184 542 1503 582">工業地・商業業務地</p> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="1184 643 2208 786">■ RTNパークについては、引き続き先端技術系や食関連産業を主体とする企業誘致を推進するとともに、市内外を取り巻く産業動向の変化や更なる土地利用への需要に対しては、民間が所有する未利用地の活用のほか、市街地外縁部への拡大も視野に入れた検討を行います。 <li data-bbox="1184 802 2208 874">■ <u>知的資源などを保有する大学等との連携を図り、地域の活性化に資する協働による取組を推進します。</u> <li data-bbox="1184 890 2208 1034">■ インターチェンジ周辺やアクセス道路沿線は、大都市圏近傍という地理的な優位性や交通の優位性などの特性を生かし、広域的な流通業務のほか、産業振興やまちの魅力向上に寄与する土地利用について、周辺環境に配慮しながら検討します。 <li data-bbox="1184 1050 2208 1161">■ 新たな道路整備等により都市的土地利用の優位性が高まり、望ましくない土地利用がなされる恐れのある地区については、現状の土地利用を踏まえ、必要に応じて適正な沿道土地利用の検討を行います。 <li data-bbox="1184 1177 2208 1249">■ 野幌駅周辺では拠点商業業務地として、多様な機能が集積する高密度の利用を推進します。 <li data-bbox="1184 1265 2208 1297">■ 国道12号沿道など沿道商業業務地は、店舗等の分散的な立地を図ります。

第5章 地域別構想 大麻・文京台地域①

変更前（P74）	変更後（P74）
<p>(4) 地域づくりの基本方針</p> <p>1) 土地利用の方針</p> <p>拠点</p> <p>地区核<大麻駅周辺></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 集積している都市機能や充実した交通環境などの特性を生かし、コンパクトで利便性の高い地区核を形成します。 ■ 駅近傍の特性を生かしたまちなか居住や複合的な土地利用の検討を行います。 ■ 地域の特性や周辺環境、<u> </u>住民<u> </u>ニーズを踏まえた都市機能の誘導・維持を図ります。 ■ 大麻駅跨線人道橋の架替事業の推進により、バリアフリーに配慮した拠点内の移動の円滑化を進め、南北間の連携の強化を図ります。 <p>幹線道路沿道地</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 国道12号沿道について、社会情勢や<u> </u>住民<u> </u>ニーズを踏まえ、今後を見据えた魅力のある文教地区としての土地利用の検討を行います。 ■ 2番通や大麻駅前通沿道など、幹線道路沿道地の大規模未利用地や既存建築物の建替などによる新たな土地利用については、社会情勢の変化や住民ニーズなどを踏まえ、用途転換などの検討を行います。 	<p>(4) 地域づくりの基本方針</p> <p>1) 土地利用の方針</p> <p>拠点</p> <p>地区核<大麻駅周辺></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 集積している都市機能や充実した交通環境などの特性を生かし、コンパクトで利便性の高い地区核を形成します。 ■ 駅近傍の特性を生かしたまちなか居住や複合的な土地利用の検討を行います。 ■ 地域の特性や周辺環境、地域住民・学生等のニーズを踏まえた都市機能の誘導・維持を図ります。 ■ 大麻駅跨線人道橋の架替事業の推進により、バリアフリーに配慮した拠点内の移動の円滑化を進め、南北間の連携の強化を図ります。 <p>幹線道路沿道地</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 国道12号沿道について、社会情勢や地域住民・学生等のニーズを踏まえ、今後を見据えた魅力のある文教地区としての土地利用の検討を行います。 ■ 2番通や大麻駅前通沿道など、幹線道路沿道地の大規模未利用地や既存建築物の建替などによる新たな土地利用については、社会情勢の変化や住民ニーズなどを踏まえ、用途転換などの検討を行います。

第5章 地域別構想 大麻・文京台地域②

変更前（P74）	変更後（P74）
<p>(4) 地域づくりの基本方針</p> <p>1) 土地利用の方針</p> <p>住宅地</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 地区核周辺において、駅近傍の特性を生かしたまちなか居住の推進を図ります。 ■ 大麻地域の閑静な専用住宅地や野幌森林公園に隣接する文京台地域の専用住宅地は、一定の生活利便施設などを有する、自然環境を生かしたゆとりある良好な住環境を基本とした住宅地を形成します。 ■ 文京台地域における国道12号の後背地は、社会情勢や地域住民_____の考えを踏まえながら、戸建住宅や中高層住宅などの多様な居住機能や生活利便機能などが調和した、魅力ある一般住宅地と文教地区を形成します。 (追加) ■ まとまった未利用地においては、住民ニーズや周辺環境に配慮した生活利便機能などの土地利用の検討を行います。 	<p>(4) 地域づくりの基本方針</p> <p>1) 土地利用の方針</p> <p>住宅地</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 地区核周辺において、駅近傍の特性を生かしたまちなか居住の推進を図ります。 ■ 大麻地域の閑静な専用住宅地や野幌森林公園に隣接する文京台地域の専用住宅地は、一定の生活利便施設などを有する、自然環境を生かしたゆとりある良好な住環境を基本とした住宅地を形成します。 ■ 文京台地域における国道12号の後背地は、社会情勢や地域住民・学生等の考えを踏まえながら、戸建住宅や中高層住宅などの多様な居住機能や生活利便機能などが調和した、魅力ある一般住宅地と文教地区を形成します。 ■ <u>知的資源などを保有する大学等との連携を図り、地域の活性化に資する協働による取組を推進します。</u> ■ まとまった未利用地においては、住民ニーズや周辺環境に配慮した生活利便機能などの土地利用の検討を行います。